

誰もが遭遇する インプラント 補綴の合併症

— 原因・対処法・予防策 —

萩原芳幸 著

いつかは起こる
インプラント補綴の
トラブルを
この1冊ですべて
解決!

インプラント臨床でもっとも多く発生する問題は補綴学的合併症であり、処置を誤ると重篤な問題に発展する恐れがあるため、原因・対処法・予防策を把握しておくことが必須となる。本書では、インプラント治療で想定されるあらゆる補綴学的合併症を網羅し、すぐに臨床に役立てられる情報を凝縮している。

CONTENTS

- 1章 スクリュー固定式上部構造のゆるみとスクリューの破折
- 2章 セメント固定式上部構造の脱離、セメントの取り残し
- 3章 上部構造のチップング
- 4章 アバットメント、フレームワーク、インプラント体の破損・破折
- 5章 インプラントオーバードンチャー (IOD) に関する合併症
- 6章 インプラント治療における審美的・心理的トラブル



●サイズ:A4判変型 ●112ページ ●定価 本体7,500円(税別)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



問題事象の原因・対処法・予防策が一目でわかる!

実際のトラブル例を数多く掲載。類似した症例に遭遇した際に役立つ!

各問題事象の原因を豊富なイラストと写真でわかりやすく解説!

無理なく実践できるトラブルへの対処法を紹介。臨床ですぐに役立つ!

各トラブルを理解するための必要知識を掲載。補綴治療の基本を学び直したい臨床医にも最適!

補綴処置の細かなコツなどトラブルを起こさないための実践的な予防策が満載!

4-1 | アパットメントの破折

トラブルの原因 ジルコニアアパットメントのチップングが起こりやすい部位

4-2 | フレームワーク

トラブル例 16年間使用した下顎ボンカーカードブリッジのフレームが破折

5 | インプラントオーバーデンチャー(IOD)に関する合併症

5-1 合併症を起こさないためのアタッチメントの選び方

3. セメントの取り残しが生じないための予防策

2-2 | セメントの取り残し

2-1 予防策 アパットメントのアンダーカット部にセメントを押し込まないクラウン装着

必要知識 IODのアタッチメントの種類と選択基準

アタッチメントの種類	インプラントの状態	特徴	使用するうえでの補綴条件
バータイプ (バー&クリップ)	連結	・維持力が大きい ・操作性が高い ・回転を許容する	・骨質設定の大きな役割 ・アンダーカットがない
スタッドタイプ (ボール&ソケット)	独立	・維持力が大きい ・操作性が高い	・骨質の少ない狭い骨質
アンカータイプ (DNA、ロッキング)	連結または独立	・維持力が大きい ・操作性が高い	・特に条件を要しない
縦型	連結または独立	・維持力が大きい ・操作性が高い	・特に条件を要しない

きりとり線

注文書

誰もが遭遇するインプラント補綴の合併症
— 原因・対処法・予防策 —
モリタ商品コード:805631

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	支店・営業所

※ご購入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。